

令和5年度 小国小学校の取り組み

【学校教育目標】 白い森の国おぐにを愛し、進んで学び、心豊かで、たくましいおぐにっ子の育成

【めざす子ども像】 なかよく かしこく さわやか おぐにっ子

- (1) 進んで考え ともに学び合う子ども・・・・・・・・・・(知)
- (2) 思いやりの心もち 自他を愛する子ども・・・・・・・・(徳)
- (3) 心身ともに健康で 粘り強くやりぬく子ども・・・・・・・・(体)
- (4) 郷土を愛し 町や地域を元気にしようとする子ども・・・(郷土愛)

1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指し、確かな学力の向上を図る

- (1) 学びに向かう構えづくり
- (2) 確かな学力の育成
(授業改善、「考える力」と基礎基本の定着、ICT機器の効果的活用、読育の推進)
- (3) 表現力(とコミュニケーション能力)の育成
▶▶ 《自ら学ぼうとするおぐにっ子》を育てます

2 受容的共感的な人間関係づくりに努め、自尊感情を育み、自他を愛する心を育てる

- (1) より良い学校生活と自律に向けた生活習慣の育成
(規範意識の育成、上手な挨拶、丁寧な言葉遣い)
- (2) お互いのよさを認め合える温かな集団づくり
(フレンドリーチーム、いじめ・不登校等対策)
- (3) 主体性と成就感を大切にした自治活動の充実
▶▶ 《関わりあって活動できるおぐにっ子》を育てます

3 何事にも粘り強く取り組み、最後までやりぬく心と健やかな体を育てる

- (1) 運動の習慣化と体力・運動能力の育成
(教科体育・運動強化週間の充実、運動遊びの奨励)
- (2) 「いのちの教育」の充実
(食育、安全教育、各種避難訓練、保健指導)
- (3) 生活リズム等に係る家庭と連携・協働した取り組み
▶▶ 《たくましさをも身につけたおぐにっ子》を育てます

4 国際教育・情報教育の充実を図るとともに、町や地域を愛し大切に育てる態度を育てる

- (1) 保小中高一貫教育のさらなる充実
(国際・情報教育、白い森学習、地域を知る活動)
- (2) 「地域とともにある学校」に向けた取り組みの推進
(学校運営協議会、地域学校協働本部、白い森学習支援センターとの連携・協働)
▶▶ 《故郷が大好きなおぐにっ子》を育てます

保小中高一貫教育の取り組み

1 「国際・情報」、「白い森学習」、「キャリア教育」、「特別支援教育」

- 「国際」…小学1年生からの英語活動
- 「情報」…小学1年生からの情報機器活用の学習
- 「白い森学習」…地域学習
- 「キャリア教育」…生き方教育、職業観、キャリア・パスポート
- 「特別支援教育」…保育園から高校までの切れ目ない支援、専門家チームによる巡回相談

2 保育園・叶水小・小国中との交流

- 「保育園との交流」(保小連携コーディネーターの命課、保育園アプローチカリキュラムと小1スタートカリキュラム、保育園児と1年生・5年生の交流、小学校教師による授業)
- 「叶水小との交流」(各学年における授業交流)
- 「小国中との交流」(合唱の交流、中学校総体壮行式への参加、合同避難訓練、児童会・生徒会合同活動【あいさつ運動・ボランティア活動】、中学校教師による授業)

3 教職員の交流 (授業研究の参観、合同研修会)

その他の取り組み

- 1 教科担任制の効果的かつ積極的な導入 (教科担任マイスター制度、チーム指導による教育効果の向上)
- 2 ICT機器の積極的かつ有効な活用の推進 (ICT教育推進チームによるOJTの推進と研修の実施)
- 3 特別支援学級体制の充実 (3学級設置のメリットを活かした教育活動の展開、評価・評定の適正化)
- 4 ジェンダー平等の推進 (男女混合名簿の導入、ジェンダー平等とジェンダーに配慮した教育活動の展開)